

高齢者でも安全な大腸がん手術への取り組み

大腸がんは日本でかかる人が最も多いがんです。罹患率は年齢を重ねるにつれ増加し、男性では約10人に1人、女性でも約12人に1人が大腸がんと診断されています。早期に治療を行えば高い確率で治せますが、高度に進行すると出血や腸閉塞をきたすため、いずれは外科的手術が必要になる場合もあります。特に高齢者における手術は、すでに抱えている病気や筋力・体力の衰え、さらには認知能力の低下を伴うことが多く、若年層に比べ手術のリスクが高くなります。

当院では高齢の患者様が安全に手術を受け、手術後も元の生活に早く戻れるような医療を実践してきました。術後回復促進プログラムに加え、充実したリハビリテーション体制を敷く当院によるプレハビリテーション（手術の前から行うリハビリテーション）などについてご紹介します。

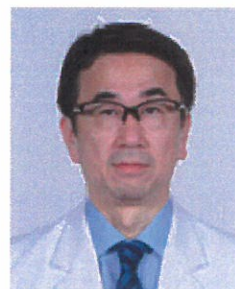
【日時】 **9月16日(土)**
10:00~11:20 (受付 9:30~)

【講師のご紹介】

消化器外科部長

康 祐大
(こう しげとも)

国際医療福祉大学
医学部教授



【会場】 国際医療福祉大学市川病院
研究棟 2階 大会議室

【定員】 100名 **要予約 (先着順)**

参加申込はお電話で 電話：047-375-1111

7月24日(月)より申込受付開始

~プログラム~

- 10:00 ご挨拶 大谷 俊郎 病院長
- 10:05 講演 康 祐大 医師
- 11:00 質疑応答
- 11:05 理学療法士によるリハビリ体操
- 11:20 閉会

※予防医学センター見学(希望者のみ・10分程度)

消化管悪性腫瘍を中心に、そけいヘルニア、痔核、胆石症や緊急疾患にも対応しています。各疾患の治療方針は、ガイドラインを準拠し、患者様の意思を尊重して決定しています。プレハビリテーションと術後回復促進プログラムにより、入院期間短縮による医療費負担軽減、早期社会復帰、高齢患者様が元の生活に早く戻れる安全性の高い治療の実践を心がけています。

※当日受付にて、体温測定・手指消毒をお願いいたします。各自マスクをご持参いただき、院内での着用にご協力ください。
※受付時間前のお入り場および発熱・咳等の風邪症状がある方の参加はお断りする場合があります。
※感染状況により日程等、変更になる可能性がありますのでご了承ください。

お問い合わせ・お申し込み



国際医療福祉大学市川病院

総務課『けんこう教室担当者』

電話番号 **047-375-1111**

〒272-0827 千葉県市川市国府台6-1-14

受付時間 8:30~17:00 (日曜・祝日除く)

<https://ichikawa.iuhw.ac.jp/>



- 北総線『矢切駅』徒歩3分
- 市川駅・松戸駅から京成バス『矢切駅』徒歩3分